




SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	男女区別のない人事考課・役職、障がい者雇用					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則による罰則規定 年1回、または随時による社長との個人面談による開かれた職場環境、社員モチベーションの向上					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	勤怠管理による残業管理、作業の平準化体制の実施			3						8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	【予定】外国人労働者等のダイバーシティ雇用 【予定】外国人労働者を考慮したシステム設計				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全管理委員会、衛生管理委員会による職場改善の実施			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	年1回のストレスチェック、年2回の個人面談、随時の相談体制			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	男女区別のない人事考課・役職、障がい者等のダイバーシティ雇用					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	社員に公平な質の高い教育を目的とした社員教育委員会による教育の実施により働き甲斐のある人間らしい仕事の取組みを実施				4.4	5.5				8.5	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	正社員、契約社員ともに、同じ等号級台帳を基に賃金を決定している					5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	年1回の定期健康診断の受診 会社負担によるインフルエンザ予防接種 地域ボランティア(リレーフォーライフ)に参加してのウォーキング			3						8								
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	環境衛生委員会主導による、松本市のルールに従ったゴミの分別によるリユース社会への推進										11.6	12.4		14.1				
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	エアコン設定温度 暖房20℃、冷房28℃を目標 毎月の電気使用量の把握、不要電気のOFF 【予定】社屋の新築におけるソーラーシステムの導入による電力の自給自足								7.3		9			13				
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	[2019年4月～2020年3月]原油換算量:6.85kl, CO2排出量:12.76t(大阪府立環境農林水産総合研究所サイトによる計算) 電気使用量の削減検討、省エネ機器の購入								7.2 7.3				12.4	13.3				
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	除草剤を使わず、社員による周辺の除草作業を定期的実施			3.9				6.3				11.6	12.4		14.1			
	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	クラウドシステムによる資源の共有、ペーパーレス推進による紙資源の削減による環境保存							6.6					12.5		14.1	15		
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	資源ごみの分別 リサイクルトナーの利用 ペットボトルキャップの収集 パソコンパーツのリユースによる環境保全												12.5		14.1			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
32	<input type="checkbox"/>	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	お客様へのサービスを持続可能にするため、健全な企業体制を確立している。										9		11	12			14	15		17	
33	<input type="checkbox"/>	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・がん患者支援チャリティ「リレーフォーライフ信州まつもと」へのシステム支援(ボランティア活動) ・松本市の子ども支援・相談スペース「はぐるっぽ」へシステムの一部無償ライセンスの提供					3	4							11				14	15		17
34	<input checked="" type="checkbox"/>	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	現時点において該当する資源はありません									8	9			11	12	13					
35	<input type="checkbox"/>	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	年2回の全体会議にて社長から経営理念等の確認 年1回、経営指針の見直し実施									8	9										17
36	<input type="checkbox"/>	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	内部統制委員会主導による周知徹底																				16
37	<input type="checkbox"/>	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	広報活動委員会主導による情報発信																				16
38	<input type="checkbox"/>	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	顧客満足委員会による顧客支援																			16	17
39	<input type="checkbox"/>	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	プライバシーマークによるリスク分析・管理																				16
40	<input type="checkbox"/>	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	広報活動委員会主導による情報発信																				16
41	<input type="checkbox"/>	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	自社のみならず、中小企業をはじめとした企業のBCP対策としてクラウドサービスの提案、導入、運用 安全管理委員会主導によるBCP対策の立案										9		11				13			16	
42	<input type="checkbox"/>	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	次世代の経営者育成を進めている									8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	【地域への貢献】	地方中小企業へも最先端ICT技術を導入しビジネス効率向上。 県内限定で、PCサポートを行っており、あらゆるITトラブルに対応することで地域のIT活性化を進めている 働き方改革目的としたクラウド製品を紹介してのセミナーを地域企業（銀行）と連携して実施 長野県・松本への雇用創出					4.4				8	9	10	11									17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）